

令和6年度 転学類受入れ要項

本学では「学則第64条」に基づき、転学類（学生が所属する学域以外への転学類を含む。）の受入れを下記のとおり実施します。

1. 基本事項

- (1) 転学類の出願対象者は、一般選抜（一括入試を含む）により入学した者とします。
ただし、一括入試により入学した者は、総合教育部に所属する間は出願できません。学類に配属後、出願資格を有します。
- (2) 複数の学類への出願はできません。
- (3) 転学類が認められなかった場合は、翌年度以降に再度出願することができます。
- (4) 創薬科学類及び薬学類（令和2年度以前入学者）は、転学類の受入れを行いません。
- (5) 平成27年度以前の入学者が出願を希望する場合は、希望学類の学務担当係に出願要件を事前に確認してください。

2. 選考方法等

転学類の出願要件、選考方法等は、別紙「転学類選考基準」のとおりです。

3. 出願期間

受入れ学類	出願期間
融合学域の各学類	令和5年10月11日（水）～17日（火）
人間社会学域の各学類	令和5年9月25日（月）～10月4日（水）
理工学域の各学類	令和5年11月1日（水）～8日（水）
医薬保健学域の各学類	令和5年11月24日（金）～30日（木）

4. 手続き等

転学類希望者は、出願期間内に希望学類及び所属学類の学務係へ申し出の上、必要な手続を行ってください。出願期間内であれば出願を取り下げること、又は希望の学類を変更することが可能です。なお、手続等の詳細は、随時掲示等で案内します。

希望学類		申し出先（問い合わせ先）	
融合学域	先導学類 観光デザイン学類 スマート創成科学類	融合系事務部学生課教務係 yugokyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-264-5922
人間社会学域	人文学類, 法学類, 経済学類, 学校教育学類, 地域創造学類, 国際学類	人間社会系事務部学生課教務・学生係 n-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-264-5603
理工学域	数物科学類, 物質化学類, 機械工学類, フロンティア工学類, 電子情報通信学類, 地球社会基盤学類, 生命理工学類	理工系事務部学生課教務係 s-kyomu@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-234-6831

医薬保健学域	医学類（宝町キャンパス）	医薬保健系事務部学生課医学学務係 t-igaku1@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-265-2125
	薬学類	医薬保健系事務部薬学・がん研支援課 薬学学務係 y-gakumu@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-234-6827
	医薬科学類	医薬保健系事務部学生課医薬科学学務係 igaku-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-234-6987
	保健学類（鶴間キャンパス）	医薬保健系事務部保健学支援課保健学務係 t-igaku2@adm.kanazawa-u.ac.jp	076-265-2515

[別紙]

転学類選考基準

融合学域

学類名	先導学類	観光デザイン学類	スマート創成科学類
受入れ上限数	若干名	若干名	若干名
受入れ対象者	令和3年度以降入学者	令和4年度以降入学者	令和5年度以降入学者
受入れ時期	2年前期開始時		
出願要件	入試成績	<p>大学入学共通テストの比較しうる科目の合計点が、学類で定める基準を満たすこと。</p> <p>(注)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較しうる科目とは、学類が課していた教科・科目と、志願者の得点が提供された教科・科目で一致する教科・科目を指す。 ・学類で定める基準は、学内に限り公表しており、入試成績の照合結果は速やかに志願者に通知する。 	
	入学後の成績等	<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得かつ ・以下の科目の単位を修得済み（又は転学類前に修得見込）であること <p>〈共通教育科目〉11単位以上 大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 地域概論, TOEIC準備 I・II, EAP I・II, 学類が定める、基礎科目4単位以上又は初習言語科目1言語4単位以上</p> <p>〈専門教育科目〉2単位※ アカデミックスキル, プレゼン・ディベート論</p> <p>※令和3年度保健学類入学者は、共通教育科目の初学者ゼミ I 及び プレゼン・ディベート論（初学者ゼミ II）の2単位</p>	
選抜方法	GPA値、志望理由書（1000字以内）及び面接の結果で総合的に判断する。		

[別紙]

転学類選考基準

人間社会学域

学 類 名		人文学類	法学類	経済学類	学校教育学類 共同教員養成課程	地域創造学類	国際学類
受入れ 上限数	現1 年次	13人 (入学定員の10%)	15人 (入学定員の10%)	13人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)	9人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)
	現2 年次 以上	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
受入れ時期		原則として2年前期開始時					
入試成績		条件としない					
出願要件		<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 地域概論,アカデ ミックスキル(ただし 第1クォーター,第2 クォーターで開講さ れない学類は除く)を 修得済みであること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 地域概論,アカデ ミックスキル,プレ ゼン・ディベート論 (ただし第1クォー ター,第2クォー ターで開講されない学 類は除く)を修得済 みであること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 地域概論,アカデ ミックスキルを修得 済み(又は転学類前 に修得する見込み) であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得 ・GPA2.0以上 (入学からの通算) ・共通教育科目の免 許法指定科目(情報 機器の操作,日本国 憲法,外国語,体 育)のうち,外国語 コミュニケーション (2単位)を含む4 単位を修得済み又は 履修登録中であるこ と。 ・「教職と学校」及び 「教育の思想と歴史 (日本)」を修得済み 又は履修登録中であ ること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得 ・大学・社会生活論 アカデミックスキ ル,プレゼン・ディ ベート論,データサイ エンス基礎,地域概 論(ただし第1クォ ーター,第2クォ ーターで開講されない 学類は除く)を修得 済みであること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・16単位以上修得
選考方法		志望理由書(2000字程度)及び口述試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値及び面接試験,TOEFLまたはIELTSの得点,志望理由書(2000字以上)により選考する。

※上記は平成28年度以降入学者対象の選考方法等であるので注意すること。

※令和2年度以前の入学者は、「アカデミックスキル」を「初学者ゼミⅠ」、「プレゼン・ディベート論」を「初学者ゼミⅡ」に読み替える。

※平成31(令和元)年度以前の入学者は、「データサイエンス基礎」を「情報処理基礎」に読み替える。

※令和3年度以前の入学者で学校教育学類共同教員養成課程に出願する場合は、「教師論」を「教職とこれからの教育」及び「教職と学校」に読み替える。

[別紙]

理工学域

転学類選考基準

学類名	数物科学類	物質化学類	機械工学類	フロンティア工学類	電子情報通信学類	地球社会基盤学類	生命理工学類
受入上限数	4人 (入学定員の5%)	4人 (入学定員の5%)	5人 (入学定員の5%)	5人 (入学定員の5%)	4人 (入学定員の5%)	5人 (入学定員の5%)	3人 (入学定員の5%)
受入れ時期	2年前期開始時						
所属	出願時に総合教育部に所属していない学生(総合教育部の学生は出願不可)。 ただし、理工3学類の1年次は、転学類希望先が機械・フロンティア・電子情報通信以外の学類の場合にのみ出願可。						

① 出願要件 総合教育部(理系)からの学類移行者以外^{**}

学類名	数物科学類	物質化学類	機械工学類	フロンティア工学類	電子情報通信学類	地球社会基盤学類	生命理工学類
入試成績	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の比較しうる科目*の合計点が、学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の数学、外国語、化学を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の数学、物理、外国語を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の数学、物理、外国語を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の数学、物理、外国語を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の数学、物理又は化学又は地学を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト(又は大学入試センター試験)の数学、理科、外国語を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。
1年次の修得科目	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であることが望ましい。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。
	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅡA, 化学ⅡB, 及び微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 及び化学ⅠA, 化学ⅠB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 及び化学ⅠA, 化学ⅠB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅠA, 化学ⅠB	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 及び物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 及び物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの5科目のうちいずれか8科目
選考方法	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 線形代数学第一, 物理学Ⅰ, 化学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 化学Ⅱ, 微積分学第二又は線形代数学第二	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 化学Ⅰ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 化学Ⅰ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 化学Ⅰ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 化学Ⅰ, 物理学Ⅱ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 線形代数学第一, 物理学Ⅰ, 化学Ⅰ, 化学Ⅱの5科目のうちいずれか4科目
	学力試験(筆記試験)及び面接を実施し、選考する。	口述試験を実施し、選考する。	成績等の書類審査及び口述試験を実施し、選考する。フロンティア工学類及び電子情報通信学類からの転入については別途定める。	口述試験を実施し、選考する。機械工学類及び電子情報通信学類からの転入については別途定める。	口述試験を実施し、選考する。機械工学類及びフロンティア工学類からの転入については別途定める。	口述試験を実施し、選考する。	口述試験を実施し、選考する。

② 出願要件 総合教育部(理系)からの学類移行者

学類名	数物科学類	物質化学類	機械工学類	フロンティア工学類	電子情報通信学類	地球社会基盤学類	生命理工学類
入試成績	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の比較しうる科目*の合計点が、学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学、外国語、個別学力検査の理科の成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学と外国語、個別学力検査の理科の成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学と外国語、個別学力検査の理科の成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学と外国語、個別学力検査の理科の成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学、個別学力検査の物理又は化学の成績が学類で定める基準**を満たすこと。	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学、外国語を選択しており、その成績が学類で定める基準**を満たすこと。
1年次の 修得科目	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であることが望ましい。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。	共通教育科目の基礎科目のうち以下の科目を修得又は履修中であること。
	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 化学ⅡA, 化学ⅡB, 及び微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅡA, 化学ⅡB, 及び微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 及び化学ⅠA, 化学ⅠB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 及び化学ⅠA, 化学ⅠB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 及び化学ⅠA・ⅠB 又は化学ⅡA・ⅡB	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 微積分学ⅡA, 微積分学ⅡB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 線形代数学ⅡA, 線形代数学ⅡB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 及び物理学ⅡA, 物理学ⅡB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの4科目のうちいずれか2科目	【令和2年度以降入学者】 微積分学ⅠA, 微積分学ⅠB, 線形代数学ⅠA, 線形代数学ⅠB, 物理学ⅠA, 物理学ⅠB, 化学ⅠA, 化学ⅠB, 化学ⅡA, 化学ⅡBの10科目のうちいずれか8科目
	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 線形代数学第一, 物理学Ⅰ, 化学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 化学Ⅱ, 微積分学第二又は 線形代数学第二	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 化学Ⅰ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 及び, 化学Ⅰ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 物理学Ⅱ, 及び, 化学Ⅰ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 微積分学第二, 線形代数学第一, 線形代数学第二, 物理学Ⅰ, 化学Ⅰ, 物理学Ⅱ又は化学Ⅱ	【令和元年度以前入学者】 微積分学第一, 線形代数学第一, 物理学Ⅰ, 化学Ⅰ, 化学Ⅱの5科目のうち のいずれか4科目
選考方法	学力試験(筆記試験)及び面接を実施し、選考する。	口述試験を実施し、選考する。	成績等の書類審査及び口述試験を実施し、選考する。フロンティア工学類及び電子情報通信学類からの転入については別途定める。	口述試験を実施し、選考する。機械工学類及び電子情報通信学類からの転入については別途定める。	口述試験を実施し、選考する。機械工学類及びフロンティア工学類からの転入については別途定める。	口述試験を実施し、選考する。	口述試験を実施し、選考する。

* 比較しうる科目とは、数物科学類が課していた教科・科目と、志願者の得点が提供された教科・科目で一致する教科・科目を指します。

** 基準は学内に限り公表しており、入試成績の照合結果は速やかに志願者に通知します。

注 各学類の受入上限数を上回る場合には、転学類を認めないことがあります。

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域医学類

受入れ上限数	定められている医学類定員（ただし、KUGS特別入試（学校推薦型選抜）を除く。）に生じた欠員を充足する人数	
受入れ時期	2年前期開始時	
出願要件	入試成績	医学類が指定した大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の科目を受験し、その合計点が、同時期の一般選抜（前期日程）による医学類入学者の最低点以上であること。
	入学後の成績等	医学類1年次学生が履修する専門教育科目の生物学に相当する科目を履修していること。
選抜方法	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）成績、入学後の成績、面接などにより、総合的に判定する。	

注1：9月30日現在における受入れ年次の入学定員に欠員が生じた場合に選考を行う。選考の実施の有無については11月上旬頃にwebサイトにて公表する予定。

注2：『医学類1年次学生が履修する専門教育科目の生物学』とは、医学類学生の履修する「医薬保健学基礎Ⅰ、Ⅱ」及び「アカデミックスキル」の合計単位数である3単位数分の生物学系の科目を指す。

共通教育科目例

科目区分	科目名	単 位
自由履修科目	生物学実験	2単位
GS科目 2群2E	細胞・分子生物学	1単位

専門教育科目例

学 類	履修学年	科目名	単 位
薬学類	1年次	生体の機能	2単位
	1年次	生体の構造	2単位
医薬科学類	1年次	基礎分子細胞生物学	1単位
	1年次	基礎生物化学	1単位
保健学類	1年次	生化学	2単位
	1年次	生体の機能	2単位
	1年次	生体の構造	2単位

※上記は令和5年度現在の科目例である。

※生物学系と認められる科目の合計単位数が3単位以上となるように履修していること。

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域薬学類（令和3年度以降入学者用）

受入れ上限数	若干名 ^{注2}	
受入れ時期	2年前期開始時	
出願要件 ^{注1}	入試成績	薬学類が指定した大学入学共通テストの科目を受験し、その成績が、学類で定める基準 ^{注3} を満たすこと。
	入学後の成績等	出願時まで、薬学類1年次学生が履修する共通教育科目を修得または履修中であること。 共通教育科目のGPAが2.5以上であること。
選抜方法	書類審査（大学入学共通テストの成績、入学後の成績、志望理由書等）及び口述試験により総合的に判定する。	

注1：令和3年度以降の入学者で、本学大学院医薬保健学総合研究科薬学専攻博士課程に進学し、博士の学位を取得し、薬学教育・研究者を志す者を対象とする。

注2：9月30日現在の1年次の在籍者数（総合教育部から移行予定の2名を含む）が入学定員の105%に相当する68名未満の場合にのみ募集を行う。選考実施の有無については11月中旬にWebサイトにて公表する予定。

注3：基準は志願者にのみ通知する。

薬学類1年次学生が履修する共通教育科目（抜粋）

導入科目	大学・社会生活論 1単位（必修） データサイエンス基礎 1単位（必修） 地域概論 1単位（必修）
GS科目（6群）	1群から5群の各群から2単位以上 6群から3単位 計15単位
GS言語科目	TOEIC準備コース 4単位（必修） EAPコース 4単位（必修）
自由履修科目	2単位以上 GS科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した科目、並びにその他の共通教育科目（導入科目及びGS言語科目を除く。）を指す。
基礎科目	微分積分学 I A 1単位（必修） 微分積分学 I B 1単位（必修）

※GS科目「2E 細胞・分子生物学」、「6A インテグレートド科学（化学の世界）」及び「5B 統計学から未来を見る」、基礎科目「統計数学A」及び「統計数学B」を修得または履修中であることが望ましい。

※1年次学生が転学類を希望する場合、Q4開講科目については未修得・未履修も可とする。

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域医薬科学類

受入れ上限数	定められている医薬科学類定員＋1名を充足する人数※	
受入れ対象者	令和3年度以降入学者	
受入れ時期	2年前期開始時	
出願要件	入試成績	医薬科学類が指定した大学入学共通テストの科目（国語，地歴公民，数学，理科，外国語）を受験し，その合計点が，転学類出願年度の一般選抜（前期日程）による医薬科学類入学者の最低点以上であること。
	入学後の成績等	<ul style="list-style-type: none">・ 出願時まで，共通教育科目の基礎科目のうち，以下の科目を修得または履修中であること。 導入科目：大学・社会生活論，データサイエンス基礎，地域概論 GS科目：12単位以上 GS言語科目：TOEIC準備コース3単位以上，EAPコース3単位以上 基礎科目：微分積分学IA，微分積分学IB（基礎科目「統計数学A」及び「統計数学B」を修得または履修中であることが望ましい。）・ 共通教育科目のGPAの数値が2.5以上であること。
選抜方法	書類審査（入学後の学業成績，志望理由書）及び口述試験により総合的に判定する。	

※9月30日現在における1年次在籍者数が19名未満の場合に選考を行う。選考の実施の有無については11月中に公表する予定。コース配属は，既に医薬科学類に在籍している学生を優先します。

[別紙]

転学類選考基準

医薬保健学域保健学類

専攻名	看護学専攻	診療放射線技術学専攻	検査技術科学専攻	理学療法学専攻	作業療法学専攻
受入れ上限数 (※1)	2人	1人	1人	1人	1人
	学年定員の3%を限度			学年定員の7%を限度	
受入れ時期	2年前期開始時				
出願要件	入試成績	大学入学共通テスト（又は大学入試センター試験）の数学，理科，外国語を受験しており，その成績が専攻で定める基準を満たすこと。(※2)			
	入学後の学業成績	<p>●令和3年度以降入学者</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の科目を単位修得済み又は令和5年度第3クォーターにおいて履修中であること。ただし，GS科目については令和5年度第4クォーターでの履修登録分を含む。 ＜共通教育科目＞ <ul style="list-style-type: none"> 【導入科目】 大学・社会生活論，データサイエンス基礎，地域概論 【GS科目】 12単位以上 【GS言語科目】 6単位 ＜専門教育科目＞ <ul style="list-style-type: none"> アカデミックスキル，プレゼン・ディベート論 入学時から令和5年度第2クォーターまでの共通教育科目の通算GPAが2.5以上であること。 <p>●令和2年度入学者</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の共通教育科目を単位修得済み又は令和5年度第3クォーターにおいて履修中であること。ただし，GS科目については令和5年度第4クォーターでの履修登録分を含む。 【導入科目】 大学・社会生活論，初学者ゼミⅠ，データサイエンス基礎，地域概論 【GS科目】 「3Aプレゼン・ディベート論（初学者ゼミⅡ）」を含む13単位以上 【GS言語科目】 6単位 入学時から令和5年度第2クォーターまでの共通教育科目の通算GPAが2.5以上であること。 			
		基礎科目（専攻別）	<ul style="list-style-type: none"> 以下の科目から2単位以上を修得済みであること。 物理学ⅠA，物理学ⅠB，物理学実験， 化学ⅠA，化学ⅠB，化学ⅡA，化学ⅡB，化学実験 	<ul style="list-style-type: none"> 以下の科目8単位を修得済み又は令和5年度第3クォーターにおいて履修中であること。 微分積分学ⅠA，微分積分学ⅠB，線形代数学ⅠA，線形代数学ⅠB，物理学ⅠA，物理学ⅠB，物理学ⅡA，物理学ⅡB 	<ul style="list-style-type: none"> 以下の科目から6単位以上を修得済み又は令和5年度第3クォーターにおいて履修中であること。 微分積分学ⅠA，微分積分学ⅠB，線形代数学ⅠA，線形代数学ⅠB，物理学ⅠA，物理学ⅠB，物理学ⅡA，物理学ⅡB，化学ⅠA，化学ⅠB，化学ⅡA，化学ⅡB
選抜方法	在学中の成績証明書及び面接（口頭試問含む）の結果により総合的に判断する。				

注：上記は，令和2年度以降入学者対象の選考基準であるので，注意すること。

(※1) 受入れ上限数は，令和5年度入学者及び令和4年度以前入学者の合計数である。実習施設等の事情により受入れられない場合がある。

(※2) 基準は学内に限り公表しており，入試成績の照合結果は速やかに志願者に通知する。